

Cisco TelePresence TX1310 カメラ スイッチング問題のトラブルシューティング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題： 定位置マイクロフォン エラー](#)

[ソリューション： 新しいケーブル インストール インストール手順](#)

[切り替え マイクロフォン ケーブル接続を確認して下さい](#)

[修正されたインストール手順: ケーブル タイの切断](#)

[関連情報](#)

概要

よくあるインストール上の問題が原因で、TX1310 エンドポイントはおよび切れる、Lago 可聴周波展開ボックス (LAEB) はエラーを表示する 表 マイクロフォン正しく切り替えないカメラ セグメントを含む現象を表わすかもしれ。この資料に適用するように特定のマイクロフォン アレイ エラーおよびステップを識別する方法を問題を解決するために記述されています。さらに詳細なトラブルシューティング 助言は [関連情報](#) の下でプロダクト ガイドで利用できます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco TelePresence TX1310 シリーズ
- Cisco Unified Communications Manager (CUCM)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco TelePresence TX1310 シリーズ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。こ

の資料で使用された初期（デフォルト）設定からデバイスすべては開始しました。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題： 定位置マイクロフォン エラー

この問題の主要な現象は下記のものを含んでいます：

- カメラは呼び出しのセグメントの間で切り替えるか、またはスイッチをランダムにかもれません。
- 表 マイクロフォンはコールの前にまたは脱落するかも知れません。この問題は断続的で、まったく起こらないかも知れません。
- LAEB、表 マイクロフォンおよび定位置マイクロフォンはエラー状態に入るかも知れません。LAEB は「プラグを抜かれるとして現われるかも知れません」。

Microphones	×
Status	Positional (L-C-R): × Table (L-C-R): ✓ ✓ ✓ Not used: • • •

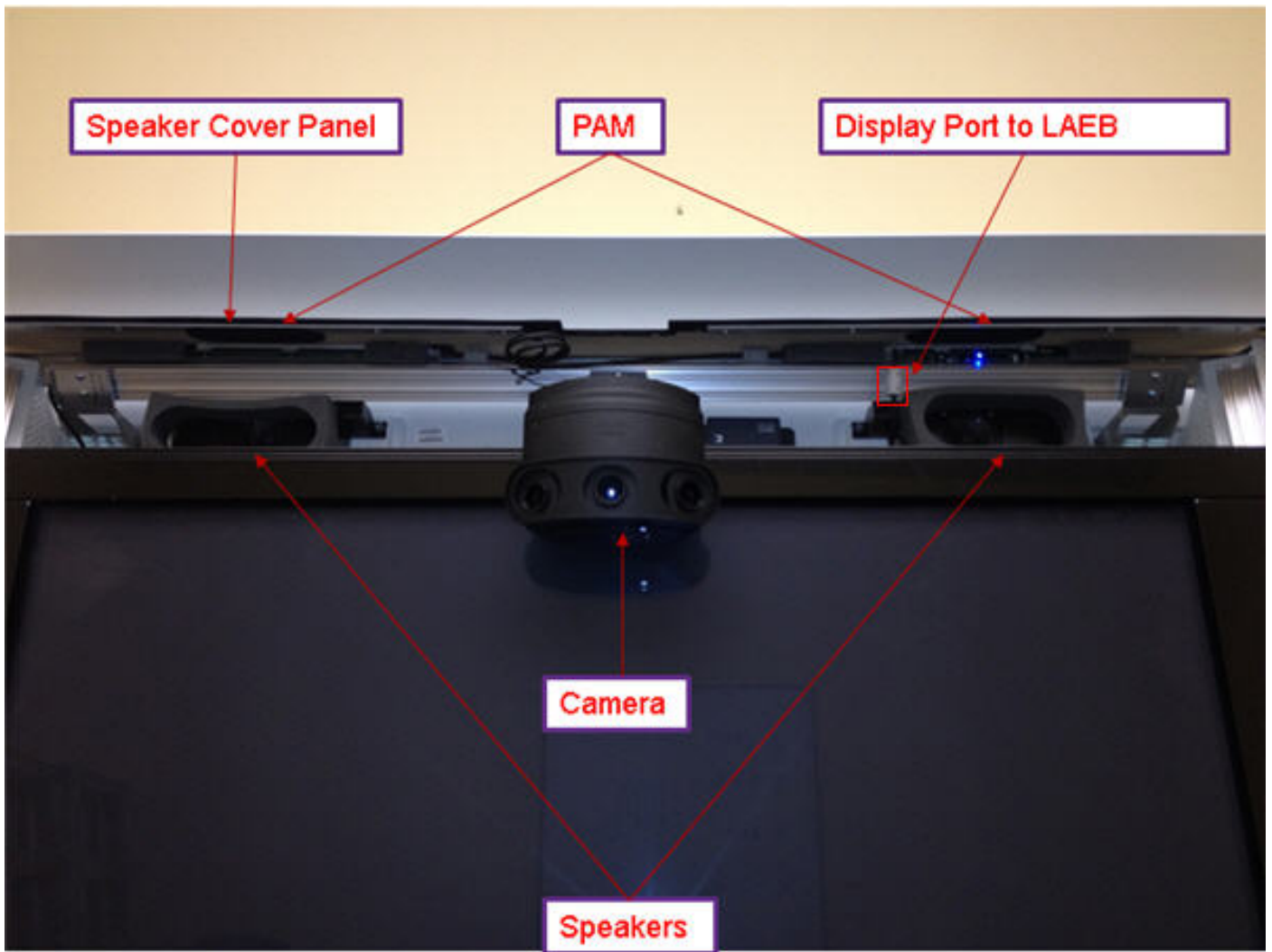
- 動作するとき CLI からのアップグレード 詳細を、切り替えアレイ マイクロフォン ファームウェア ff:11 として現われるかも知れないです示して下さい。

```
admin: show upgrade detail
Peripheral    device csum/ver & date    image csum/ver
audio extension    ae:9+ff:1f                ae:9+b0:8
```

ソリューション： 新しいケーブル インストール インストール手順

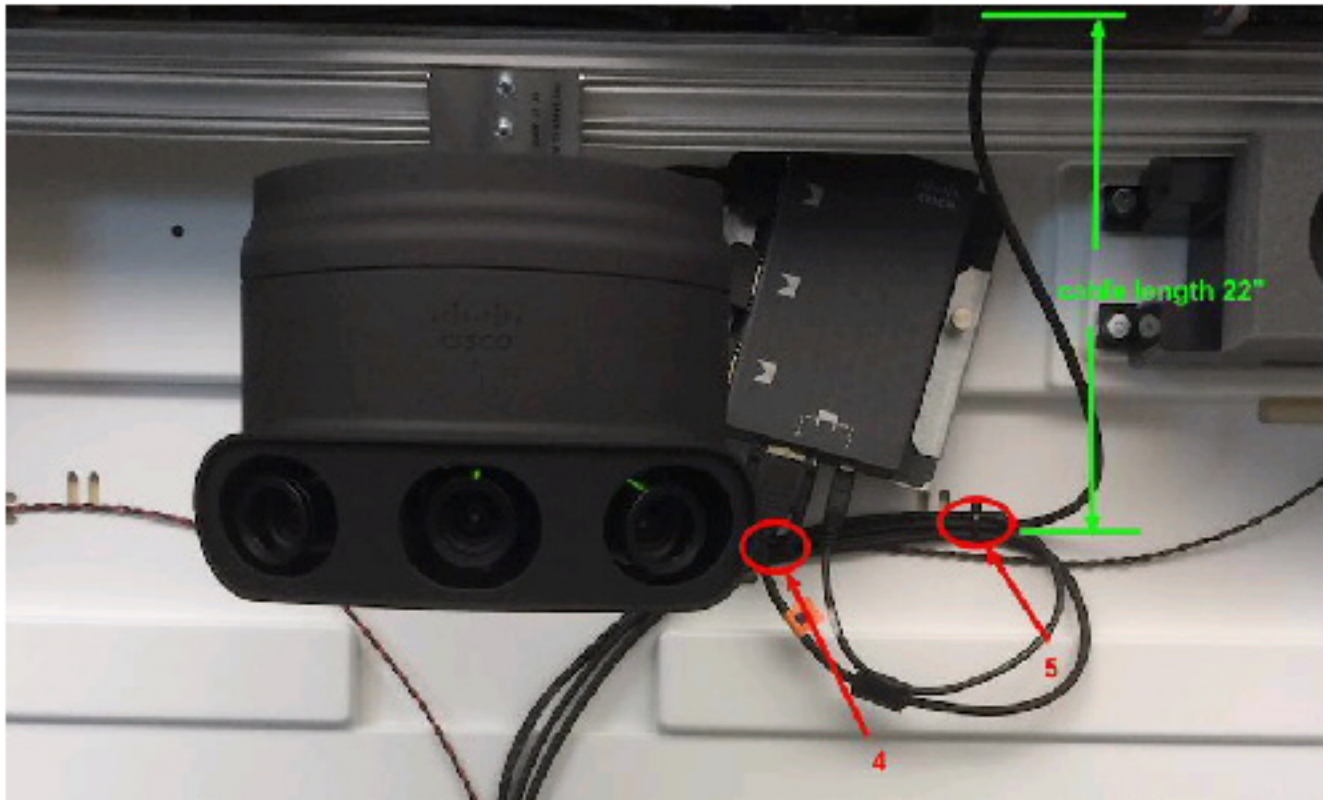
このプロシージャは 65 インチ ディスプレイの後ろのケーブル レイアウトの修正作業を記述します。 疑わしい特定のケーブルは DisplayPort ケーブルです LAEB に定位置アレイ マイクロフォン (PAM) を接続する。 このケーブルに取除かれるには緩みが十分でない場合フレームのケーブルタイを切るために、ディスプレイはなりません。 またチェックされるべき PAM 内に DisplayPort ケーブル自体があります。

ディスプレイの後ろで動作する LAEB をおよび PAM を接続する DisplayPort ケーブルと共にマイクロフォン アレイ アセンブリを識別して下さい。



切り替え マイクロフォン ケーブル接続を確認して下さい

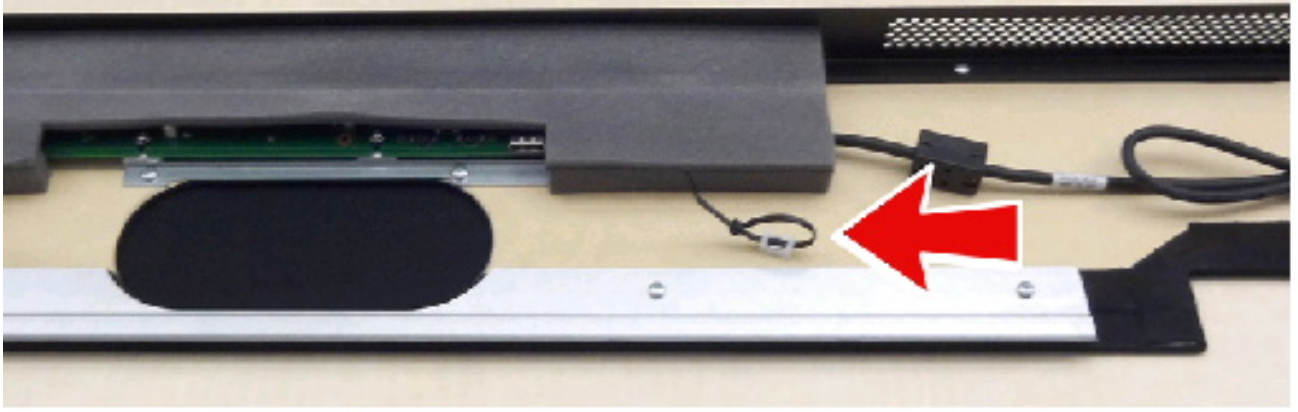
1. 電源遮断のエンドポイントにシステム、それから主力を切ります。
2. 注意深く縦に持ち上がることによってフレームからスピーカー カバーを取り外して下さい。
3. DisplayPort ケーブルを再置して下さい PAM 端および LAEB 端でディスプレイの後ろで実行する。
4. このケーブルのための上 zip 同点からの自由なケーブルの量を測定して下さい。緩みの少なくとも 22 インチがない場合、修正されたインストール手順は続けられる必要があります。



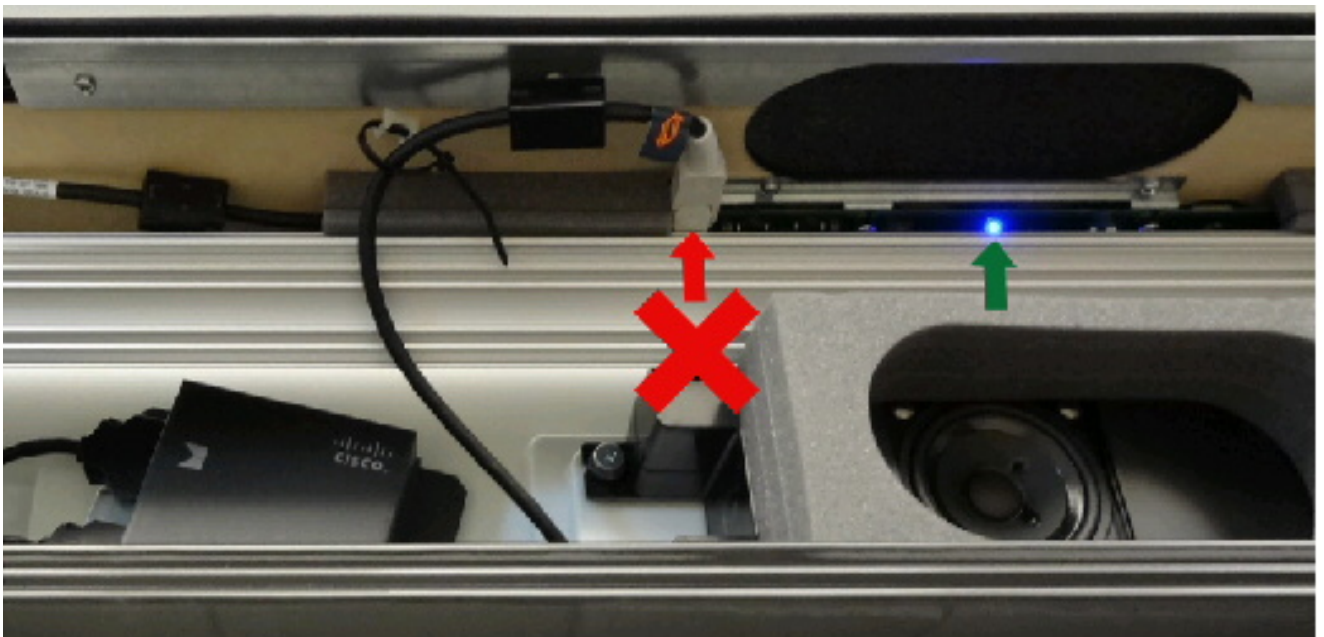
5. DisplayPort ケーブルを再置して下さい PAM の 2 PCB 自体の間で実行する。これらの PCB は泡の下にスピーカー カバーの後ろにあります。各端のケーブルにアクセスするために泡の皮をむく必要があります。



6. DisplayPort ケーブルをルーティングして下さいスピーカー カバーに LAEB 日から PAM 接続されるケーブル ループによって接続する。現在のケーブル ループがない場合この位置にタイラップを使用して1つをインストールして下さい。これは PAM のケーブル ターミナルの負荷を取り除きます。



7. フレームにスピーカー カバーをインストールして下さい。ライト バーの DisplayPort ケーブルの終わりをつままないこと、そしてして下さいいつも点灯したことをブルー LED が残るように。



修正されたインストール手順: ケーブル タイの切断

DisplayPort ケーブル緩みが 22 インチより小さい場合、ディスプレイの後ろの zip タイを切り、ケーブル テンションを取り除くためにこのプロシージャに従って下さい。このプロシージャは逆順の [TX1310 インストレーションガイド](#) からの修正された図およびステップを示します。

1. 主要なディスプレイからすべてのケーブルを切り離して下さい。問題なしでケーブル スライドを確認すればテンションはディスプレイが取除かれるありません。
2. マウントからディスプレイを取除いて下さい。インストレーションガイドからの図 2-41 を参照して下さい。

注意： 65 インチ ディスプレイを取除くことは 3 人の個人を必要とします。

3. 縦に持ち上がることによってキャビネットからスピーカー カバーを取り外して下さい。それに接続される DisplayPort ケーブルを切して下さい。

4. 図 2-36 に示すように金属スライダから接続されたディスプレイ マウンティング プレートを
取除いて下さい。
5. 図 2-35 の zip タイを切って下さい; 切りません組み込まれたケーブルのうちのどれも確認し
て下さい。
6. 金属スライダにステップ 4 で、取除かれるディスプレイ マウンティング プレートをハング
させて下さい。
7. 65 インチ プラズマ・ ディスプレイを再インストールして下さい。
8. ディスプレイに電源およびデジタル ビジュアル インターフェイス (DVI) ケーブルを接続し
て下さい。
9. microphony アレイに戻って DisplayPort ケーブルを、完全ケーブル ループを渡すようにし
ます接続しま。
10. エンドポイントからの主力を接続し、エンドポイントに動力を与えて下さい。

関連情報

- [修正された TX1310 インストール手順](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)